

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

## 安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

## 一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## &lt;施工の前に&gt;

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- ジーマ本体の施工は、「自然浴家族ジーマ 本体編 - 取付説明書 (E273)」で施工してください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

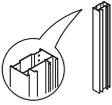
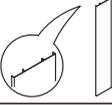
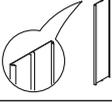
## &lt;施工上のご注意&gt;

**注意**

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。  
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

## ■ 梱包明細表

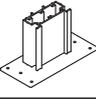
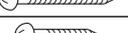
### 【1】 中間柱セット

名 称	略 図	員 数
中間柱		1
中間柱前面カバー		1
中間柱背面カバー		1
中間柱スペーサー		1
中間柱固定金具		1

### 【1】 中間柱セット (つづき)

名 称	略 図	員 数
アンカー棒		1
柱樋カバー天端押え		1
パネル戸当りゴム		4
【1-1】φ4×14 トラストッピンネジ 3種		4
【1-2】φ4×13 ナベドリルネジ		1
【1-3】φ4×19 ナベドリルネジ		2
【1-4】φ4×40 ナベドリルネジ		4
【1-5】φ5×16 ナベドリルネジ		4
【1-6】 M6 平座金		1
取付説明書〈E275〉	—	4

### 【2】 中間柱固定ベースプレート

名 称	略 図	員 数
中間柱固定ベースプレート		1
【2-1】φ4×13 ナベドリルネジ		4
【2-2】φ4.5×63 丸木ネジ		6
【2-3】φ5×35 セルフタップアンカー		6

# 1. 基本寸法と各部名称

## 1-1 各部名称

### (1) 標準柱を使用する場合

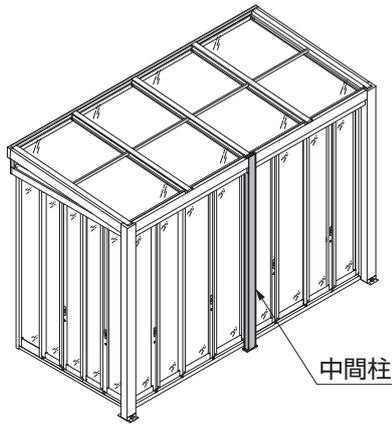


図1-1 F.L.上で柱を固定する場合

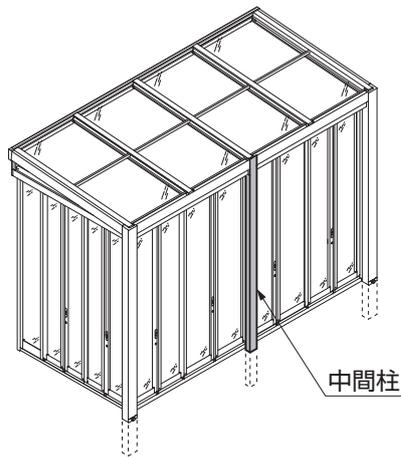


図1-2 F.L.で柱を埋込む場合

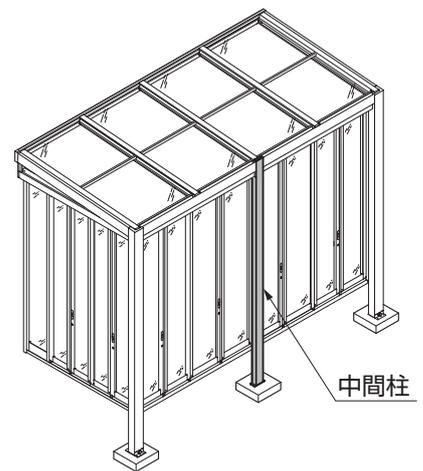


図1-3 基礎石上で柱を固定する場合

### (2) ロング柱を使用する場合

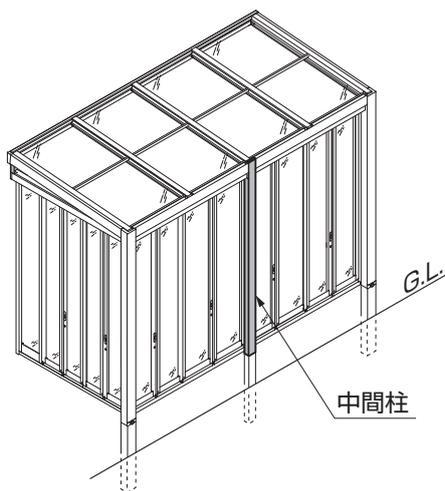
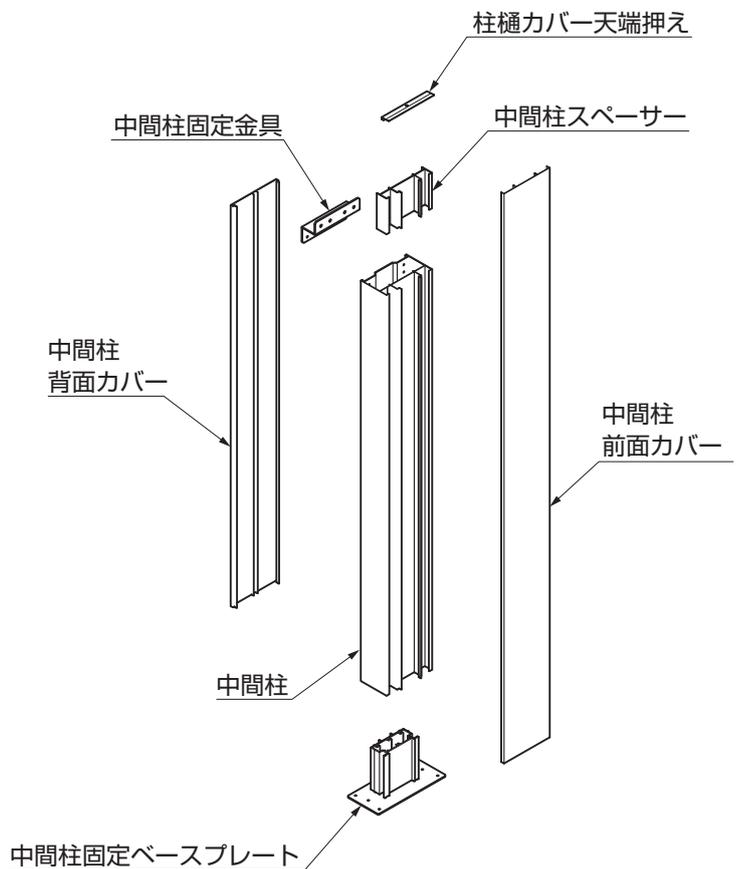


図1-4 G.L.で柱を埋込む場合

### (3) 中間柱部分詳細図



# 1. (つづき)

## 1-2 基本寸法

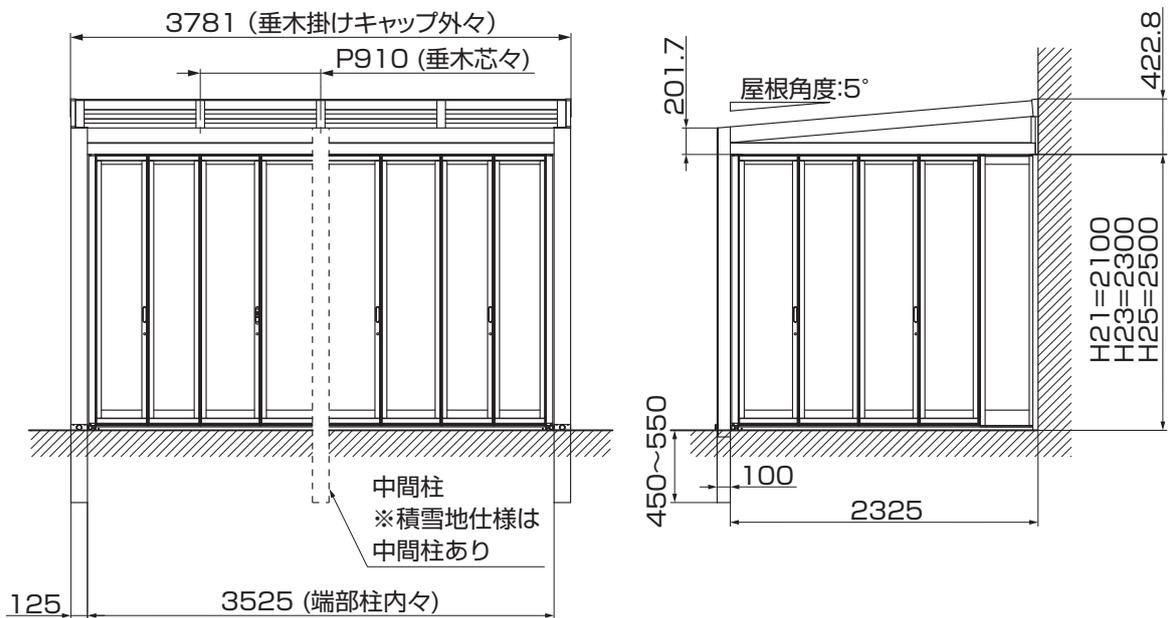


図1-5

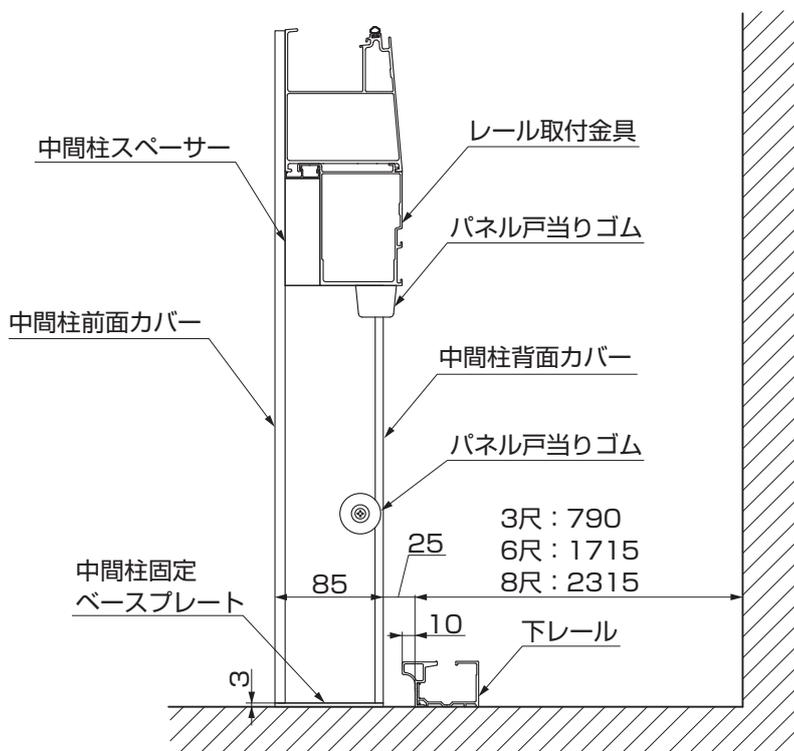


図1-6 側面断面図

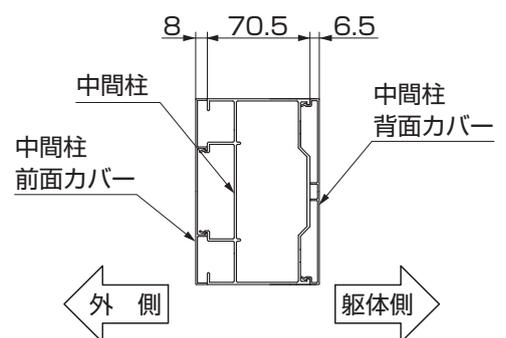


図1-7 中間柱断面図

### ポイント

- 中間柱は、必ず中間柱中心が垂木中心 (パネル召し合わせ部) になるように施工してください。中間柱付近のパネル開閉に支障がでる場合があります。

## 2. 部材の加工

### (1) 中間柱を埋込まない場合

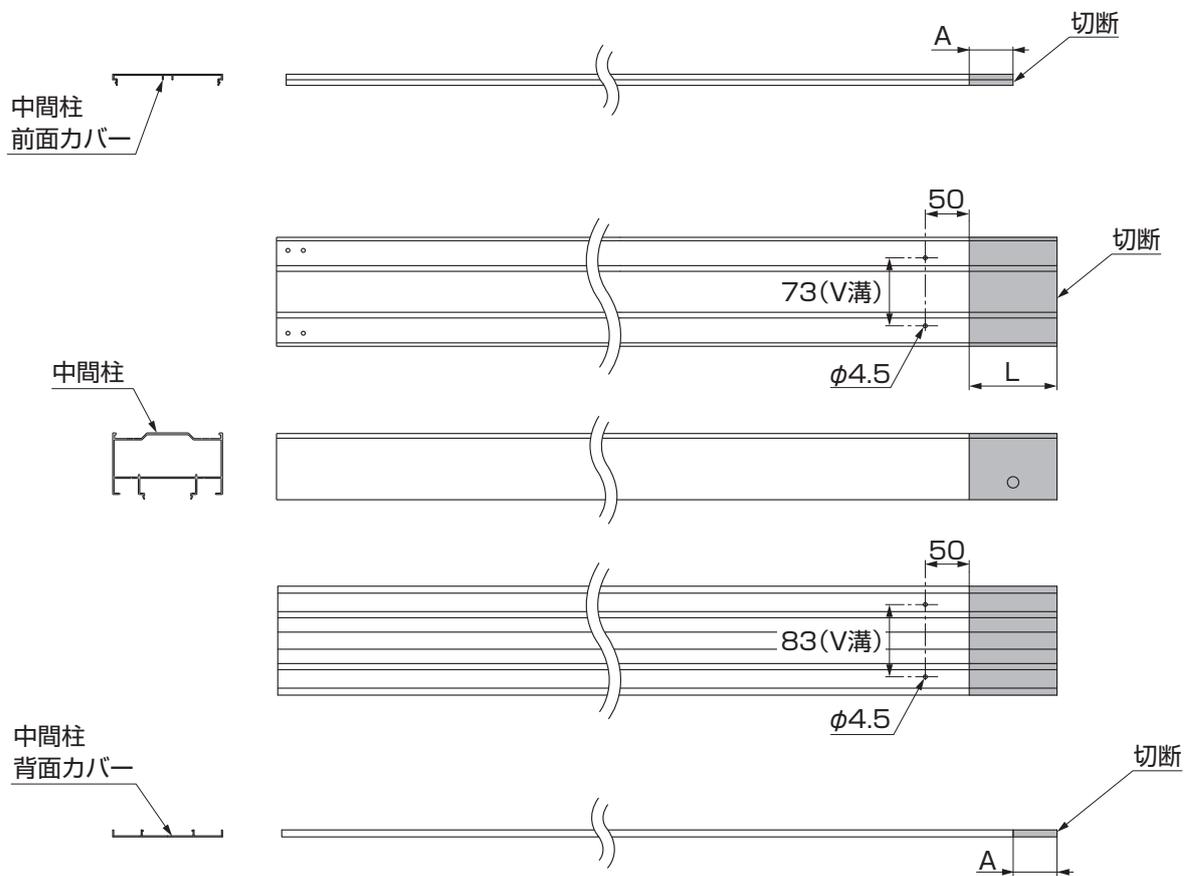


図2-1

表 2-1 柱切断寸法

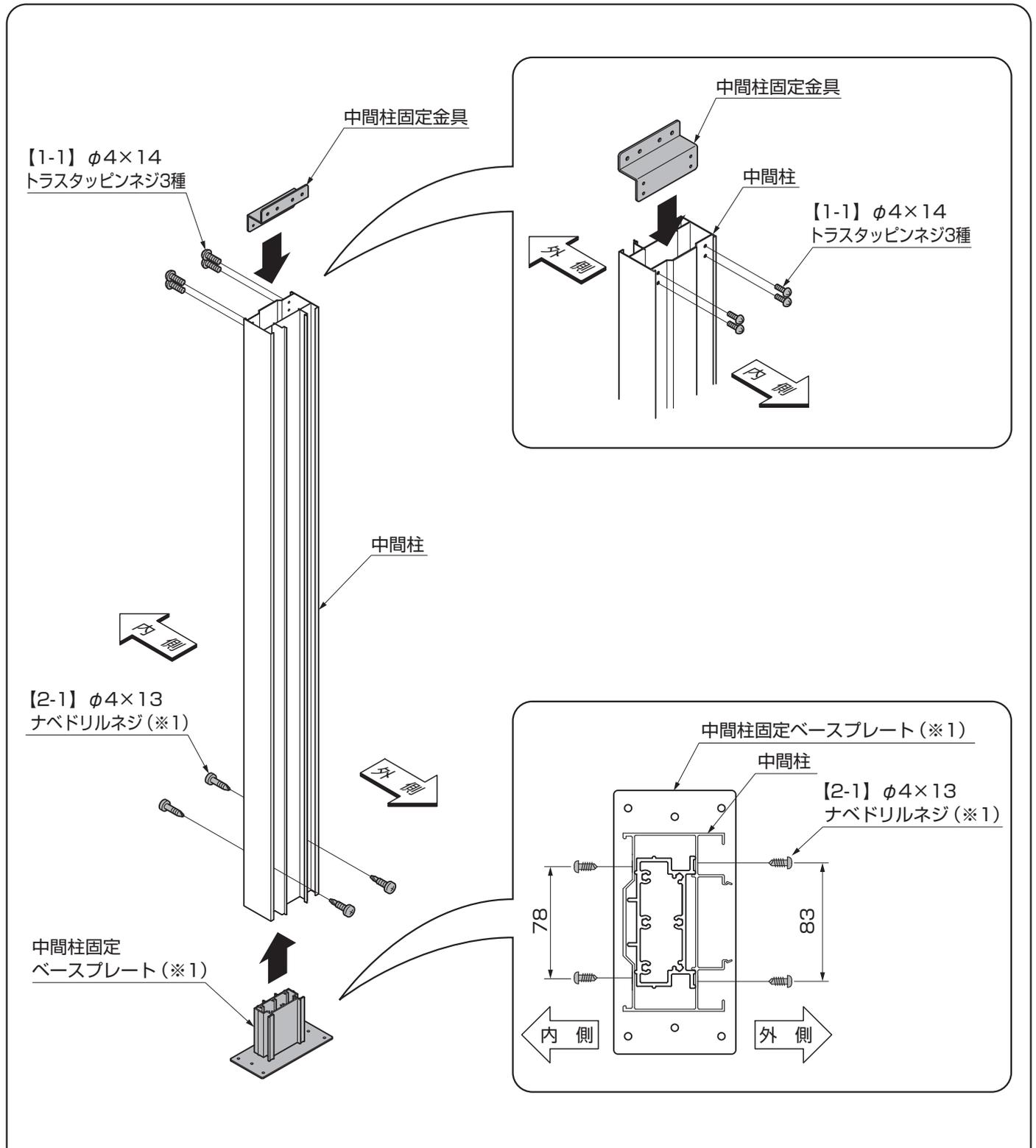
	L			A			
	埋込み仕様	柱固定ベース仕様		埋込み仕様	柱固定ベース仕様		
		内面デッキ立上げ	フラット床		内面デッキ立上げ	フラット床	
H21 柱、H23 柱、H25 柱	切断しない(※1)	切断しない(※2)	553	切断しない	45	53	
ロング柱	H21	1115(※1)	1668(※2)			-	-
	H23	915(※1)	1468(※2)				
	H25	715(※1)	1268(※2)				

①図2-1、表2-1を参照して、各材を切断してください。

#### ポイント

- 柱埋込みの深さは標準を550mmとしますが、最低450mm以上は確保してください。550mm未満にする場合、550mmとの差分を表2-1の切断長に加えて柱下端より必ず切詰めてください。(※1)  
柱の埋込み寸法が550mmより浅くなる分、エクシオールおよびテラスの高さを高くできるものではありません。  
例) 柱埋込み深さが500mmの場合：550mm－500mm＝50mm→柱下端より50mm切詰
- 柱固定ベース仕様の柱の切断寸法は、G.L.～F.L.の最大の553mm(うち3mmはベースプレート板厚)を基準としています。束石上での柱固定ベース仕様では、表3-4の切断寸法に550mm－(現場のG.L.～F.L.寸法)分を加えて柱を切詰めてください。(※2)
- ロング柱を埋込まずに束石上での柱固定ベース仕様では表3-4の切断寸法に550mm－(現場のG.L.～F.L.寸法)分を加えて柱を切詰めてください。

### 3. 中間柱の組立て



- ① 中間柱固定金具を中間柱に【1-1】で取付けてください。
- ② 中間柱ベースプレートを中間柱に【2-1】で取付けてください。

#### ポイント

- 中間柱取付金具の取付け(※1)は柱を埋込まない場合のみの作業です。
- 中間柱には向きがあります。

## 4. 中間柱を埋込む場合の取付け

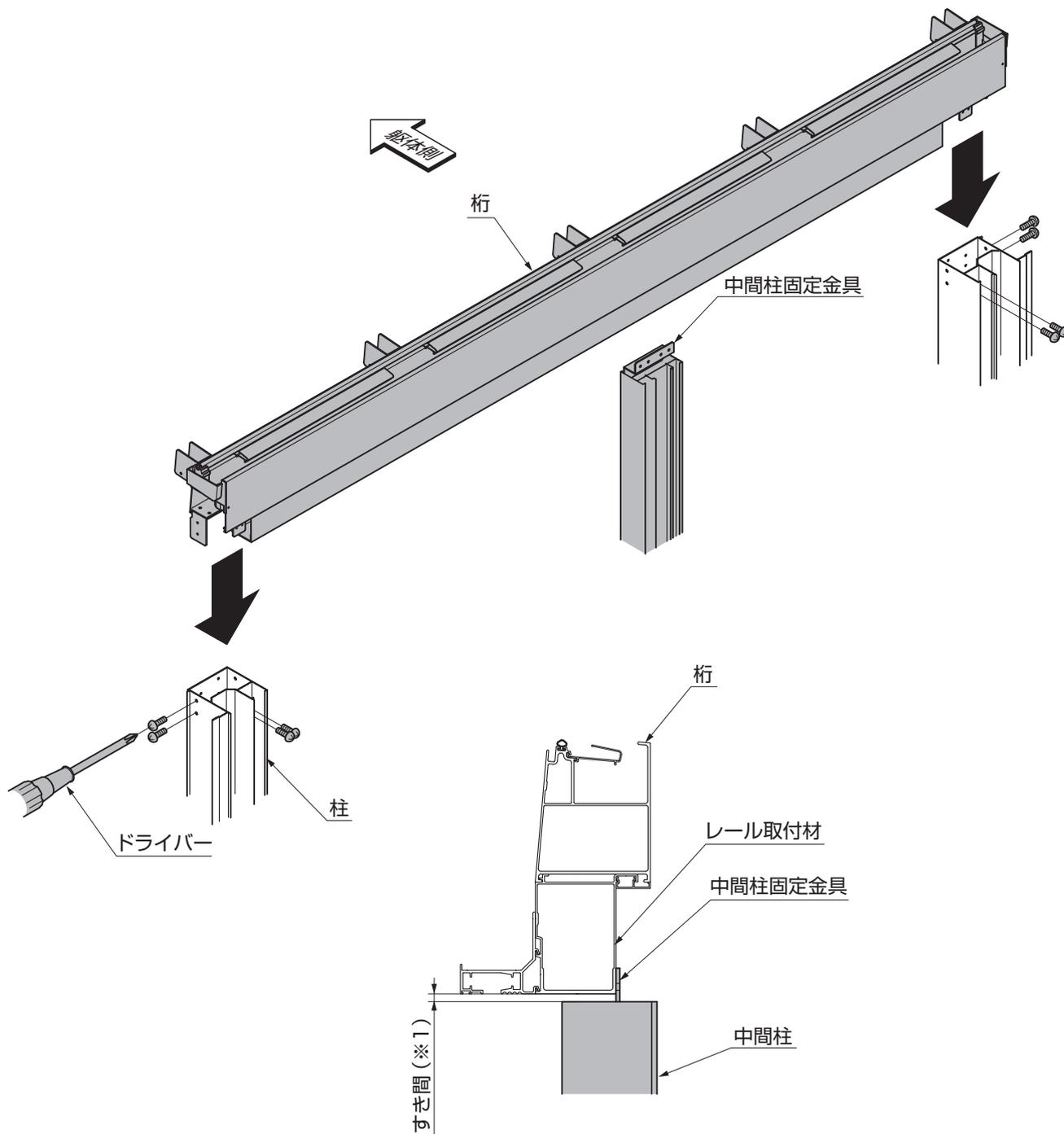


図4-1 上部中間柱の取付け

①柱に桁を取付ける作業時に中間柱もレール取付材へ図4-1のような位置関係に配置してください。

### ポイント

- 中間柱を埋込む場合は「自然浴家族 ジーマー 一本体編—(E273)」を参照して柱を埋込んでください。
- 中間柱を埋込む場合の埋込み深さは、標準柱、ロング柱ともに450mm以上としてください。
- 中間柱上部とレール取付材の間にすき間(※1)がでる場合がありますが、この時点では問題ありません。(図4-1参照)

## 5. 中間柱を埋込まない場合の取付け ※端部柱に桁を取付けた後に作業してください。

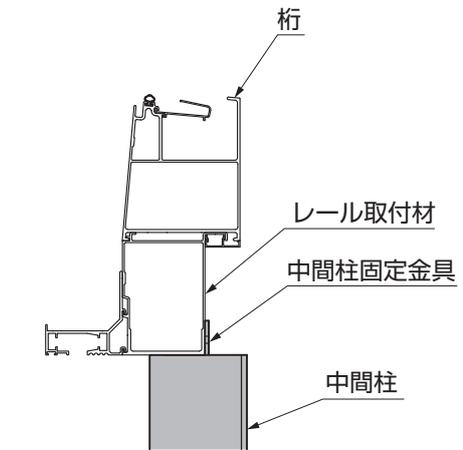
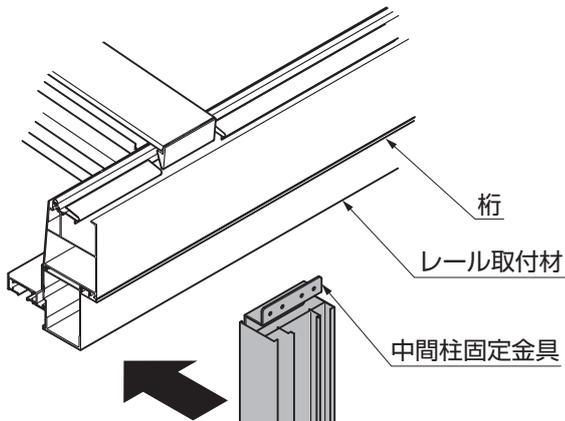


図5-1 上部中間柱の位置関係

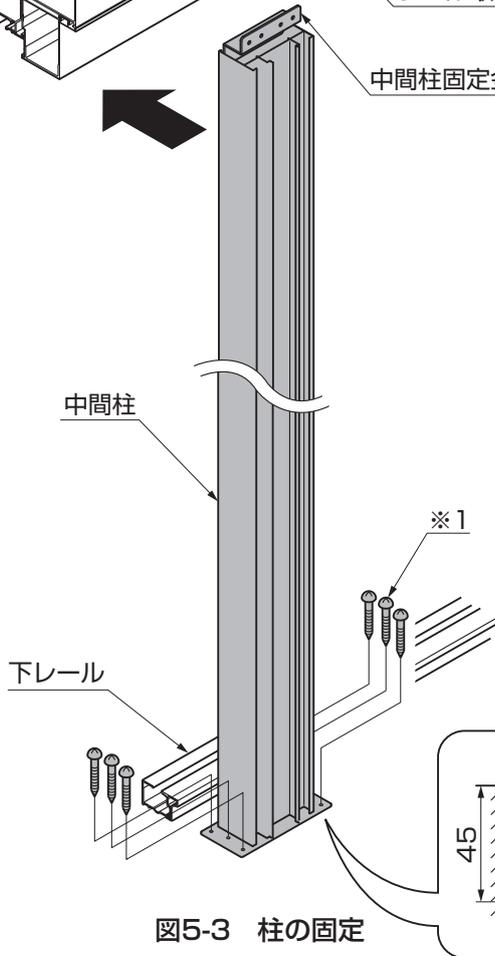


図5-3 柱の固定

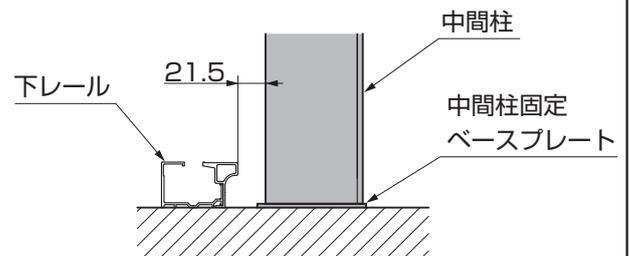


図5-2 下部中間柱の取付け（フラット仕様）

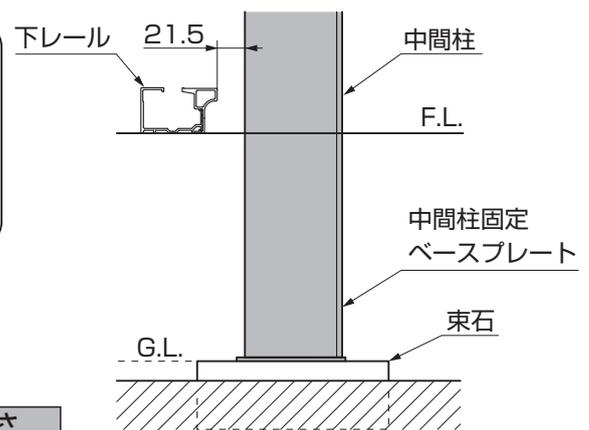


図5-3 下部中間柱の取付け  
（内面デッキ立ち上げ仕様）

表 5-1 (※1) 柱固定ベースプレート取付けネジ一覧

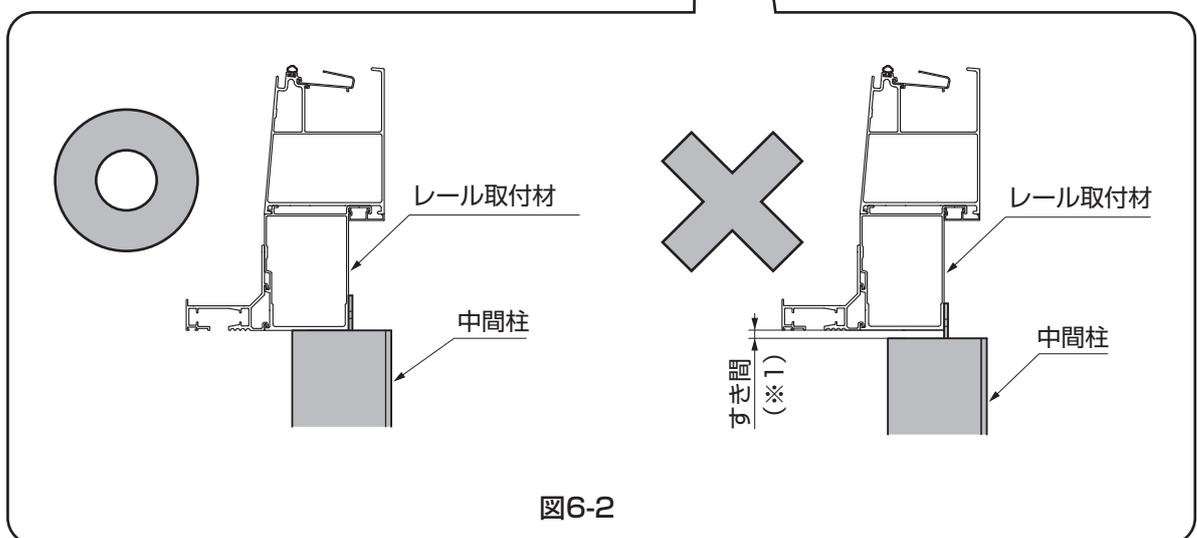
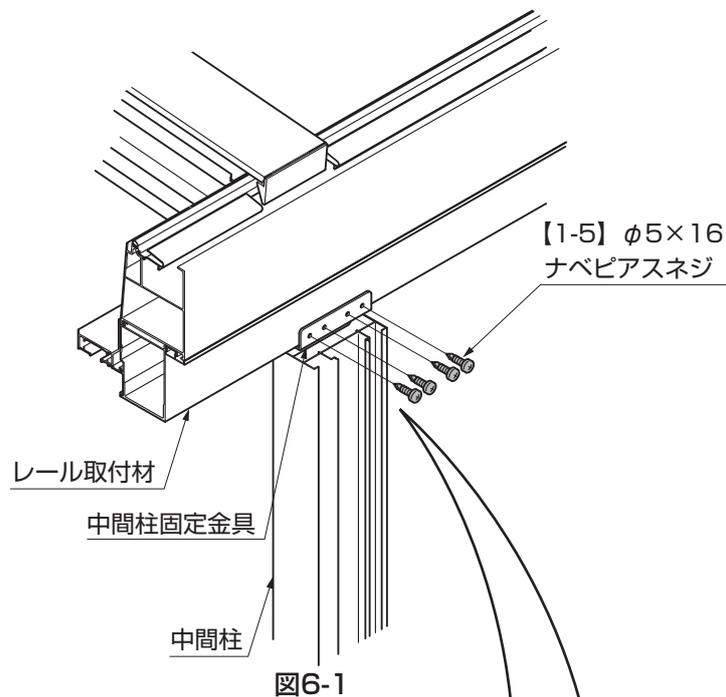
	取付けネジ	下穴・深さ
土間・束石用	【2-3】φ5×35セルフタッパアンカー	φ4.3・45mm
デッキ用	【2-2】φ4.5×63丸木ネジ	不要

- ①中間柱固定金具をジーマ本体のレール取付材に突き当ててください。(図5-1参照)
- ②中間柱固定ベースプレートを※1のネジで取付けてください。(図5-2参照)

### ポイント

- 土間・束石の場合は、柱の位置を正確に出し取付けてください。一度取付けると、位置の変更ができません。
- 柱ベースプレートを固定するネジは、土間・束石用とデッキ用とは異なります。(表5-1参照)
- 土間に固定する際は、土間の強度を確認してください。

## 6. レール取付材への取付け



①中間柱固定金具を【1-5】でレール取付け材に取付けてください。

### ポイント

- 中間柱固定金具とレール取付材の間に、すき間(\*1)がないことを確認して、取付けてください。(図6-2参照)  
もし、すき間が出てしまう場合は、パネルの吊り込みをして、中間柱の近くにパネルをよせてください。パネルをよせることで、すき間をなくすることができます。また、その場合は、以降の作業もパネルを中間柱の近くに寄せている状態で行なってください。

## 7. 中間柱スペーサー、前面カバー、背面カバーの取付け

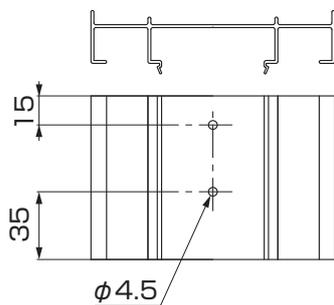


図7-1 中間柱スペーサーの加工

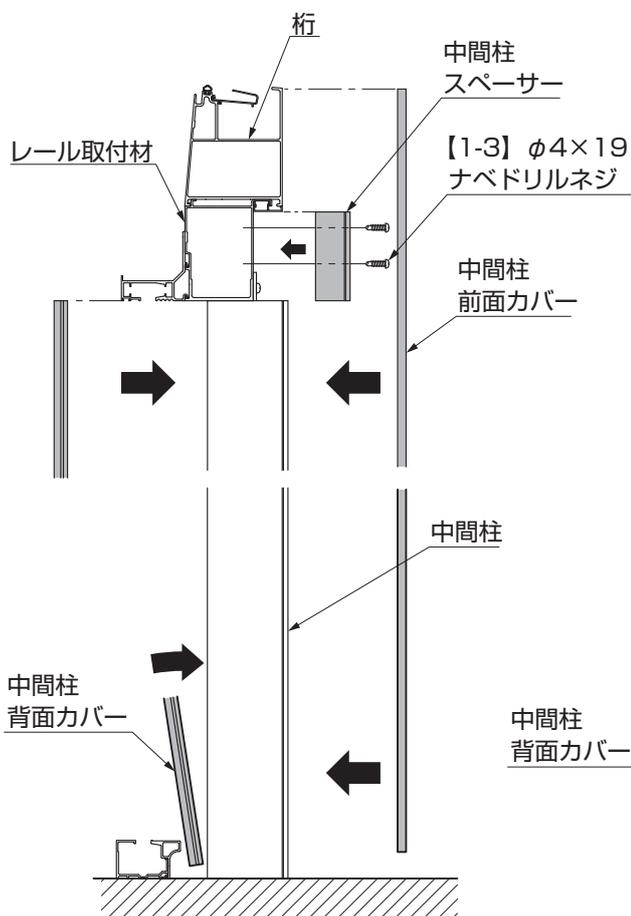
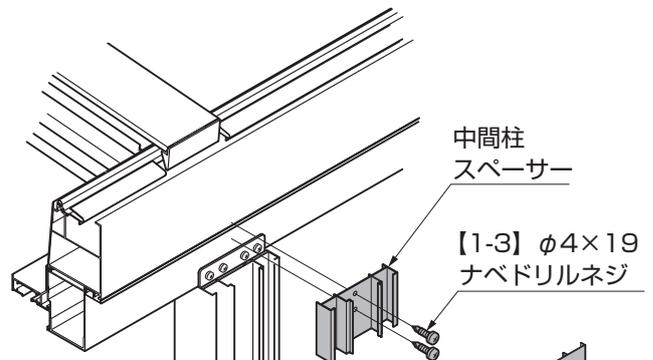
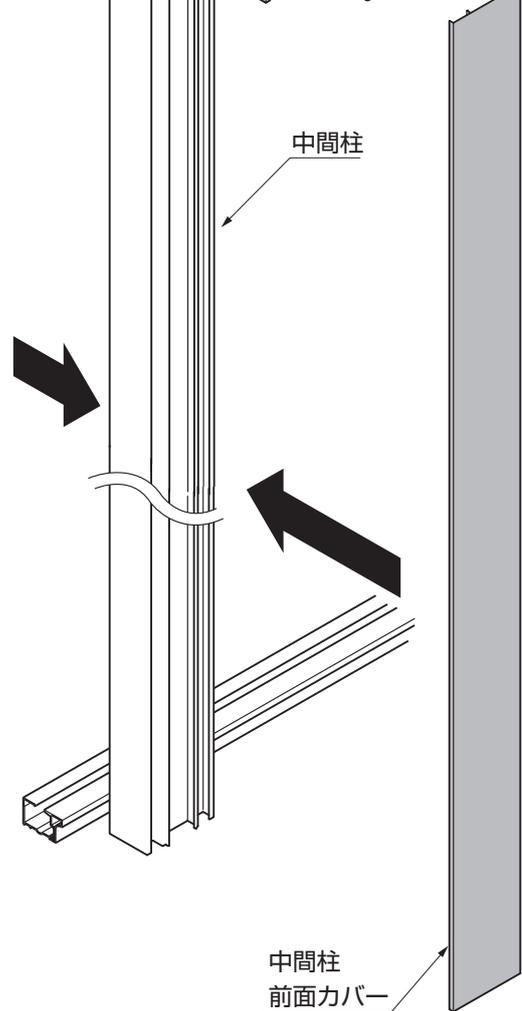


図7-2



- ① 中間柱スペーサーを図7-1を参照して加工してください。
- ② 中間柱スペーサーをレール取付材に【1-3】で取付けてください。

### ポイント

● 中間柱スペーサーをレール取付材に固定する【1-3】の締付けは、中間柱スペーサーが変形しない程度に行なってください。

- ③ 中間柱前面カバーを中間柱にはめ込んでください。
- ④ 中間柱背面カバーを中間柱にはめ込んでください。

## 8. 施工寸法の計測と下レールの水平確認

※上レール下面～下レール上面(図8-3参照) 間口の間柱中心を測定

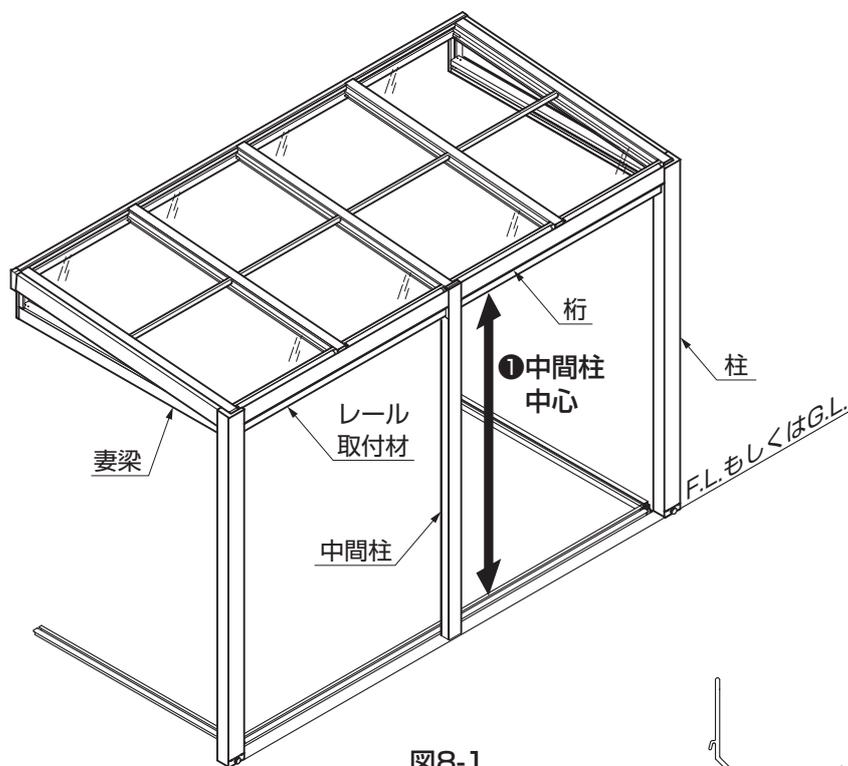


図8-1

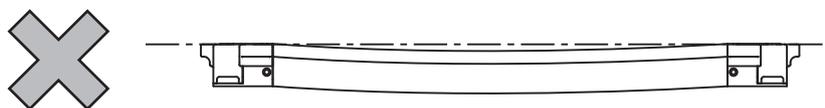
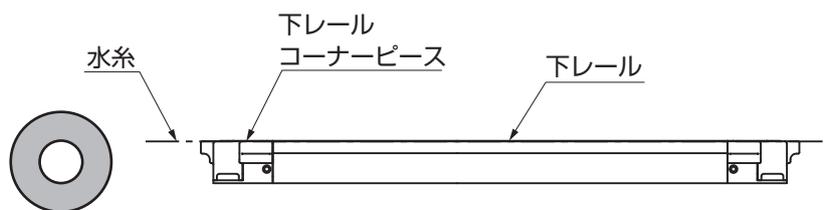


図8-2

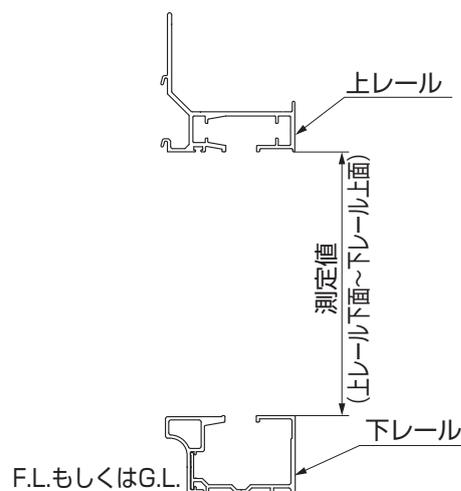


図8-3

表8-1

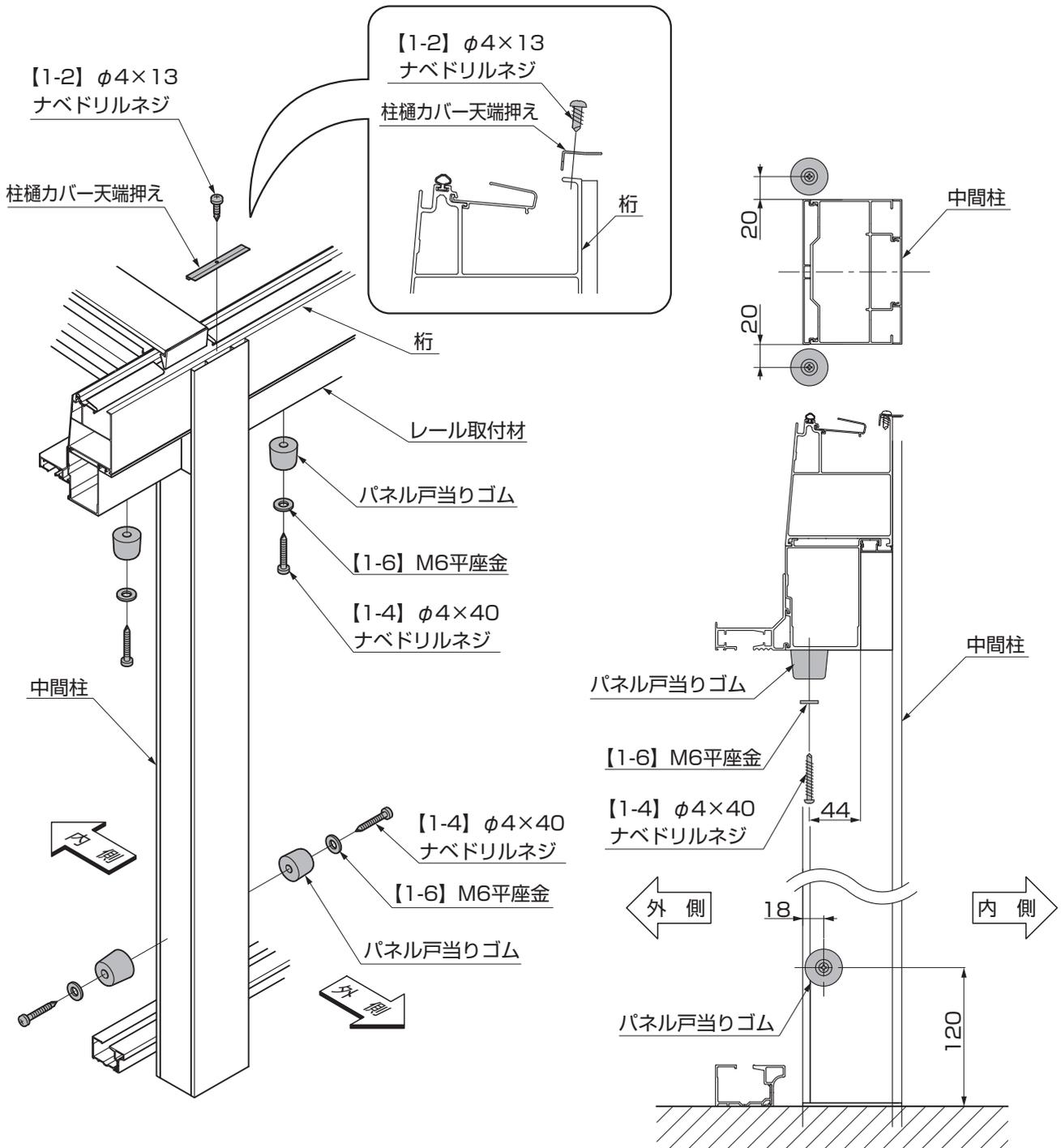
	測定値
H21	2058~2061
H23	2258~2261
H25	2458~2461

- ①図8-1にしたがって①を計測し、測定値が表8-1の範囲内であることを確認してください。  
 プラス側に外れている場合は、下レールの下にスペーサーを入れるなどして調整してください。

### ポイント

- 下レールは水糸などを使用して水平になるよう調整してください。床の状態に合わせて、下レールの下にスペーサーを入れるなどの調整をしてください。(図8-2参照)
- プラスの寸法分下レールの下にスペーサーを入れないとパネルのボトム材が十分に作動せず、十分な止水性能が得られないおそれがあります。

## 9. 雨樋カバー天端押え、パネル戸当りゴムの取付け



- ① 柱樋カバー天端押えを桁に【1-2】で取付けてください。
- ② パネル戸当たりストッパーを【1-4】で計4箇所取付けてください。

### ⚠ 注意

- パネル戸当りゴムを安全の為、寸法を守り、必ず取付けてください。

取説コード

**E275**

JZZ617335E  
200812A\_1039  
201607F\_1048